

山本貴嗣の本①

# RETURN OF ARNIS

アーニスの帰還

©1997 Atsuji Yamamoto

成年  
コミック

山本貴嗣

# 前 書 き

「強く美しい主人公が流血の死闘の果てに勝利する」というスケベで外道な物語は、私が子供の頃より 30 年以上の長きにわたって描き続けてきた。ほとんど「業」ともいうべきこだわりです。いったいいかなるトラウマが、私にそれをさせるのか、自分なりの分析、仮説はありますが、ここでは置きます。少なくとも金にも名誉にもならない、と言うよりそんな、概念を持つ以前から、絶えることなく紡ぎ続けてきた私のマンガの「核」であり「生き甲斐」であり「存在理由」でもあります。

一般商業誌向けの作品は、私にとって「サイズの合わない靴をはいて続けるマラソン」であり、それだけを描いて暮らす毎日は、食品添加物山盛りの安物弁当のように味気なく、体に悪く、明日への希望や生きる力を徐々に、だが確実に奪い去って行く牢獄なのです。締切りがなかったらマンガは描けない、とか、一生遊んで暮らせるだけの金があればマンガなんか描かないというプロもいらっしゃいますが、もし私がそうなったら、おそらく生涯、この好きな漫画だけを描いて暮らすでしょう。

と言うわけで、これは私、山本貴嗣が「生きて行くため」に描き続ける「ネバーエンディングよた話」の一つです。よほどの「悟り」でも開かぬ限り、死ぬまで変わらないでしょう。

本編は 1980 年代末に雑誌連載し、1990 年単行本化された『剣（つるぎ）の国のアーニス』（大日本絵画）の別エピソードです。以後も続編を予定していますが、本シリーズの創刊目的が「私の好きな時に好きなマンガを描く」ことにあるため、次回配本が何になるかは不明です。

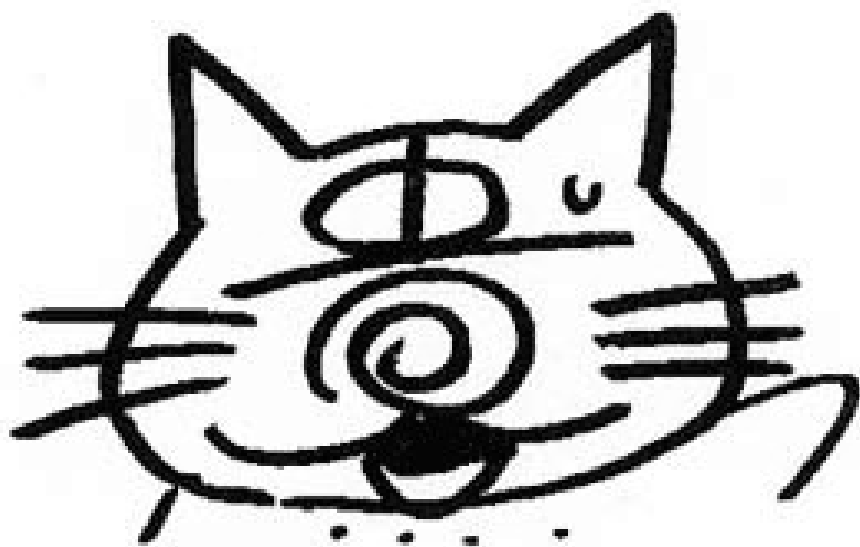
『狐姫ナジャ』だの『セイバー・キャッツ』だのの続編もやりたいし、まったくの新作も考えています。何が出るかは気分次第。

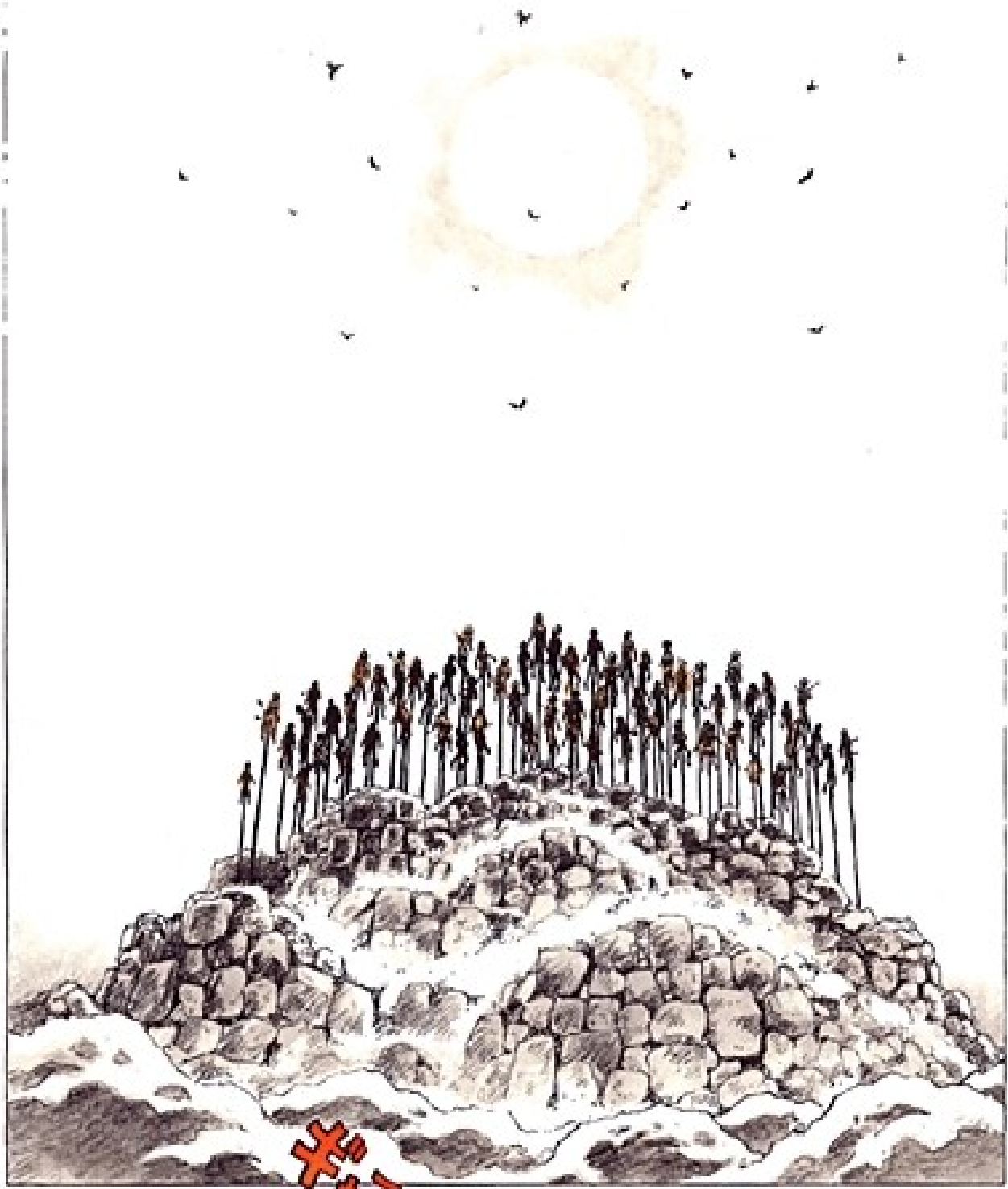
実は今回『ナジャ』を描こうかとも思ったのですが、彼女は普通の人間であり、このような「状況」からは生還不能。おまけにこの先も同様あるいは、それ以上の外道な難関を予定しているため、アーニス以外の出馬は考えられずこのスタートとなりました。

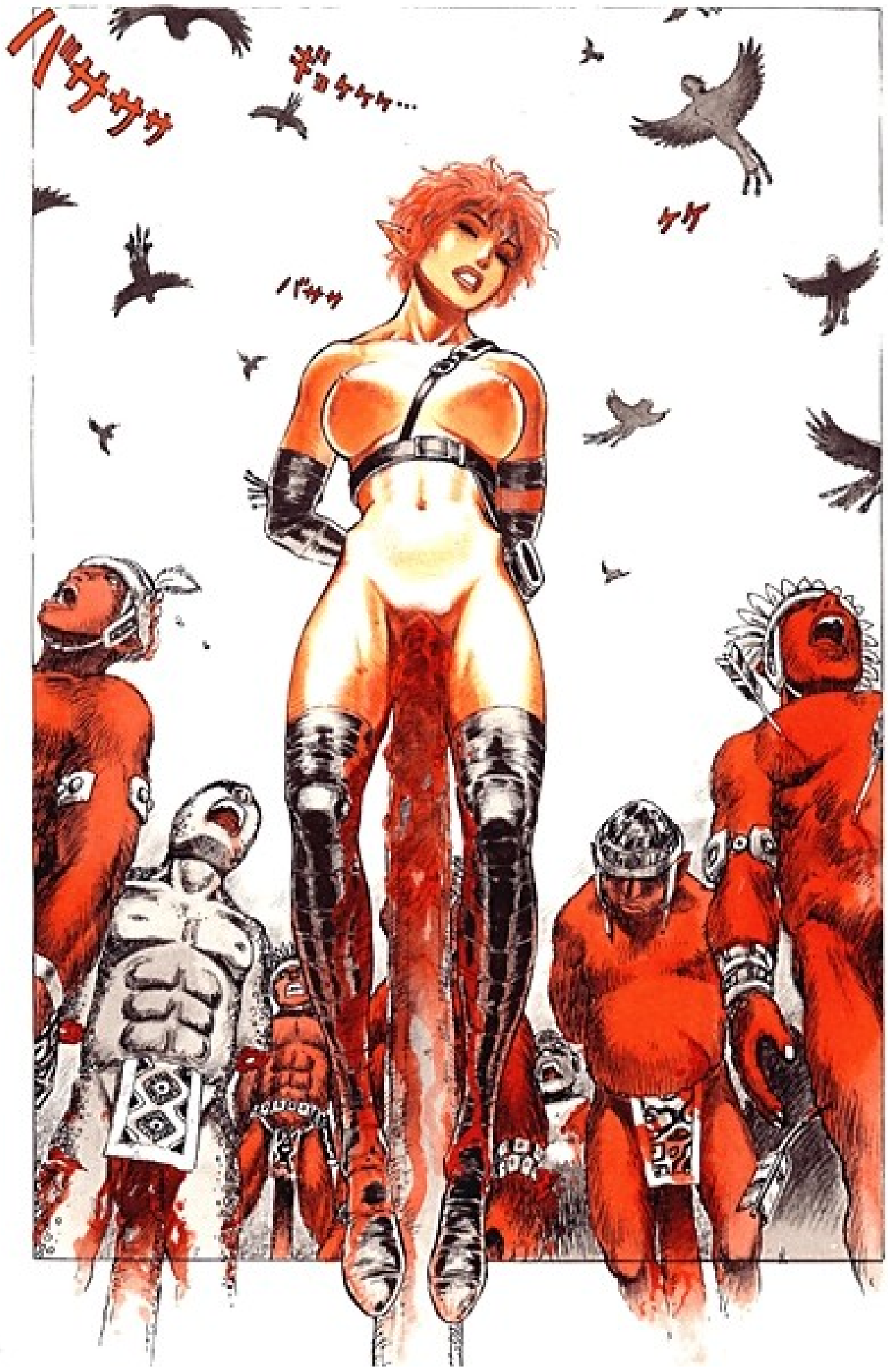
こんなおバカのヘンタイ漫画家ですが「人はどうしたら幸せになれるだろう」とか「より良い明日を迎えられるだろう」などと日々考えてもいるのです（マジで）。

「火にかかった鍋の中の蜜をいくらあおいでも、さますことはできない」と、仏の教えにあったような気がしますが、まあ、あおがないよりはましというところでしょうか。（バカな考え休むに似たり？）

本編がほんの微かでも、あなたの退屈を紛わすお役に立てたなら、それは望外の喜びなのですが。









キキキキ

フウ

トス

WHOOSH...

!!





AHH!

AHH!

AH!

UH...

GULP!

GULP!

NOW, THAT'S UNEXPECTED!

!?



IT'S BEEN THREE DAYS SINCE SHE'S BEEN PUT ON THAT STAKE...

I THOUGHT, EVEN AN IMMORTAL SEINEM LIKE HER WOULD DIE FROM THAT!



YOU SURE ARE EVEN MORE OF A MONSTER THAN THE RUMOR HAS IT! HEH? **ARNIS!**

K'ha, K'ha K'ha



SO, YOU'RE THAT ARNIS!?

カカカ



I HEARD SHE'S REALLY STRONG... BUT WHY IS SHE IN THAT CONDITION?

カカカ



EEAHHN...

!?



I SLAYED  
A HUNDRED  
MEN...

AND IF MY SWORD  
DIDN'T BREAK, I WOULD  
SLAY A HUNDRED MORE.



OF THOSE...  
AMORI... SCUM...



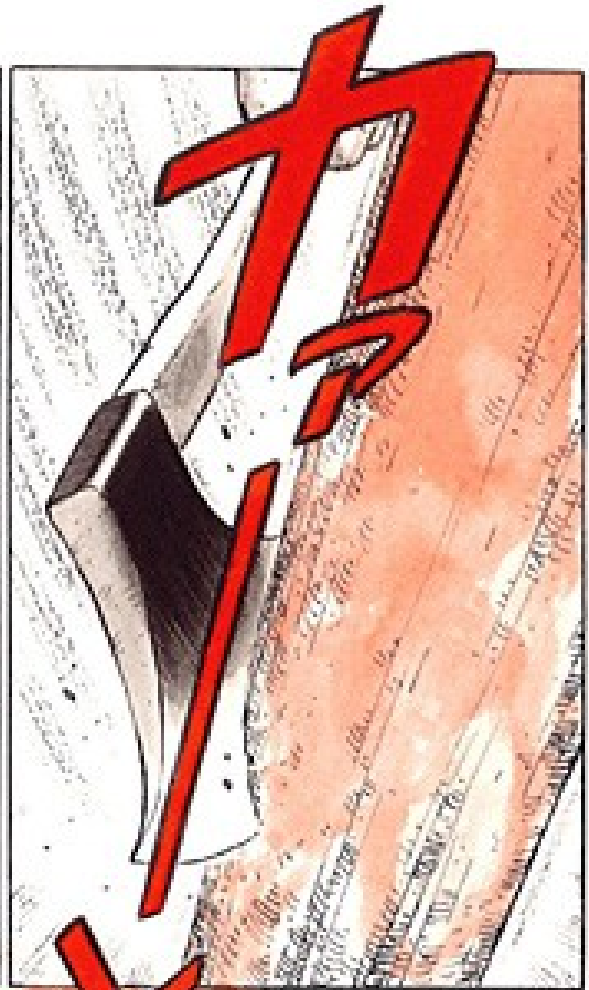
WHO WOULD HAVE  
THOUGHT, SHE WOULD JOIN  
THE SARATO REBELLION...

THERE IS NO WAY  
SHE COULD BEAT THE  
AMORI, RIGHT!?



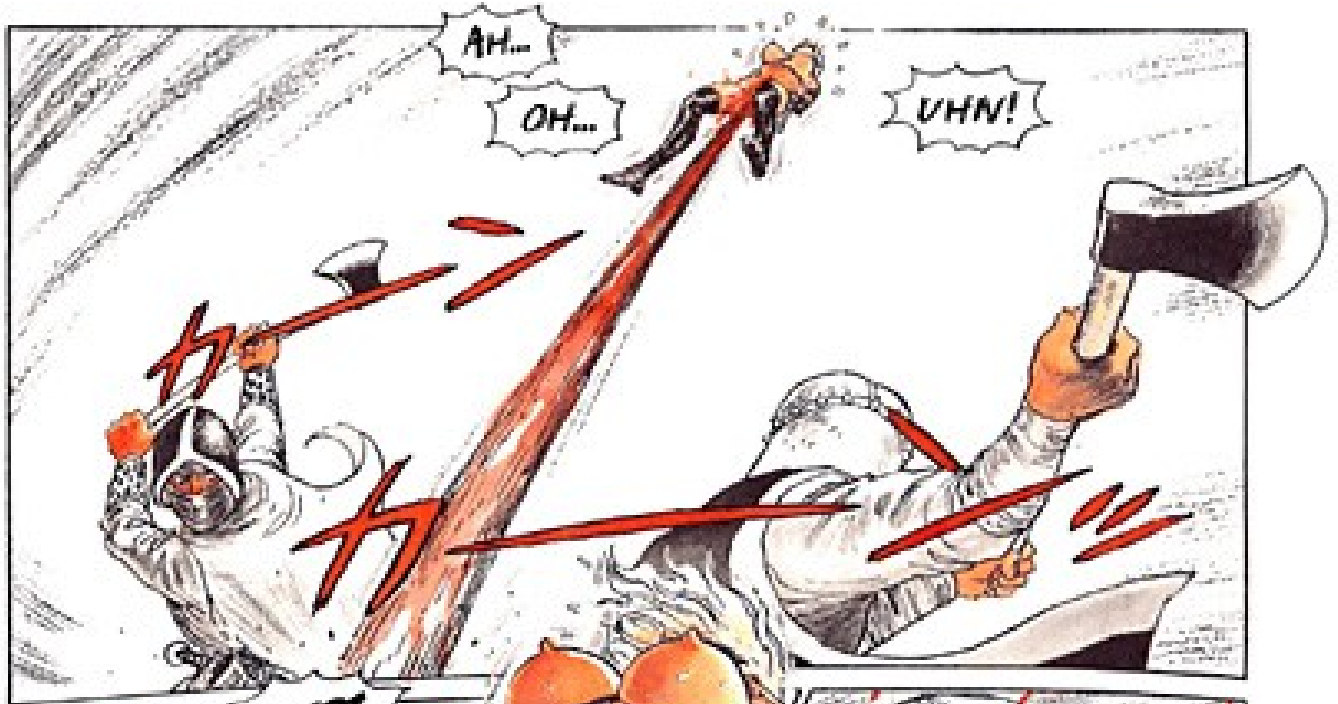
I HAVE NO IDEA  
HOW MUCH YOU  
GOT FOR THAT...

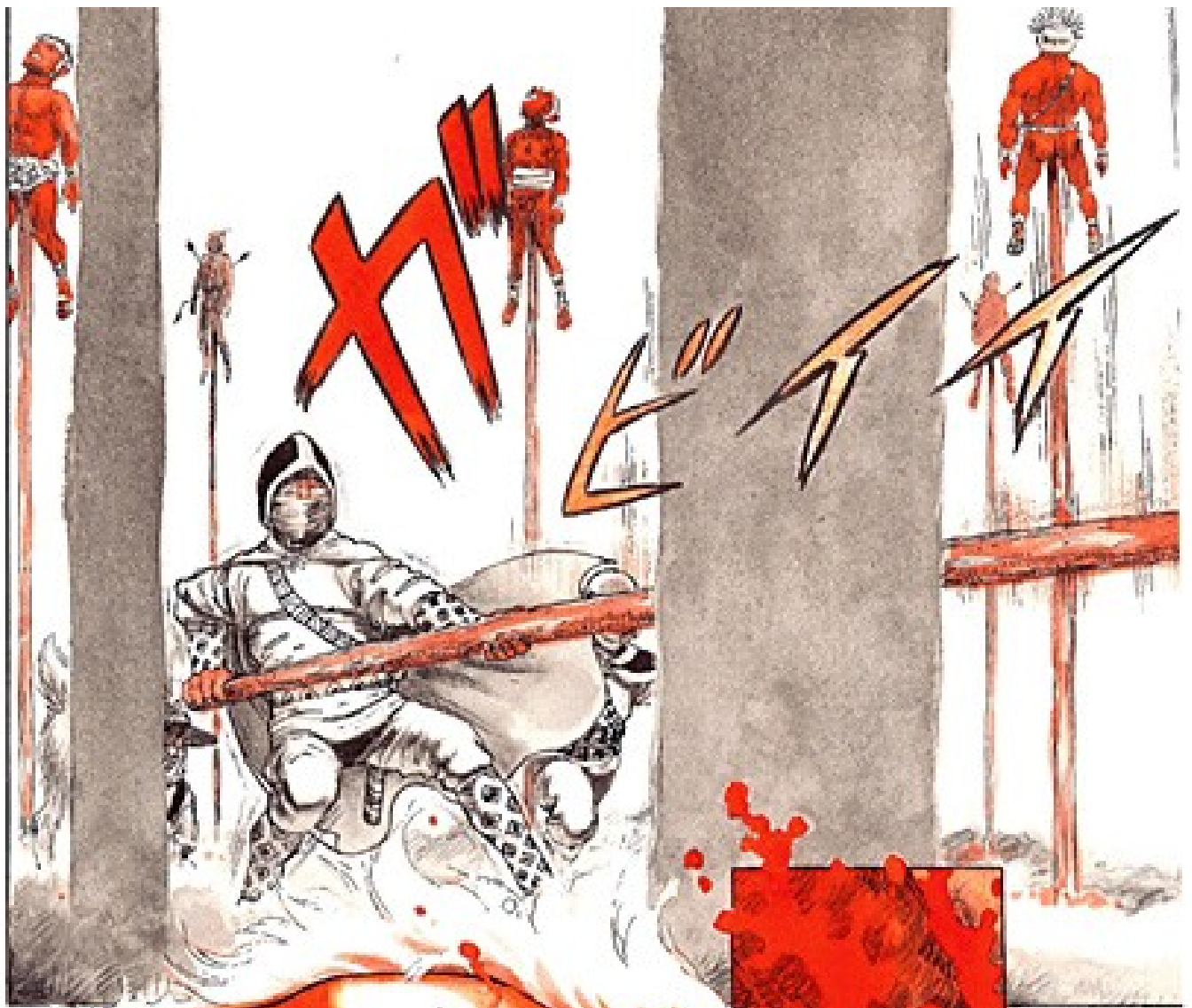
BUT IT SURE  
WASN'T WORTH IT!

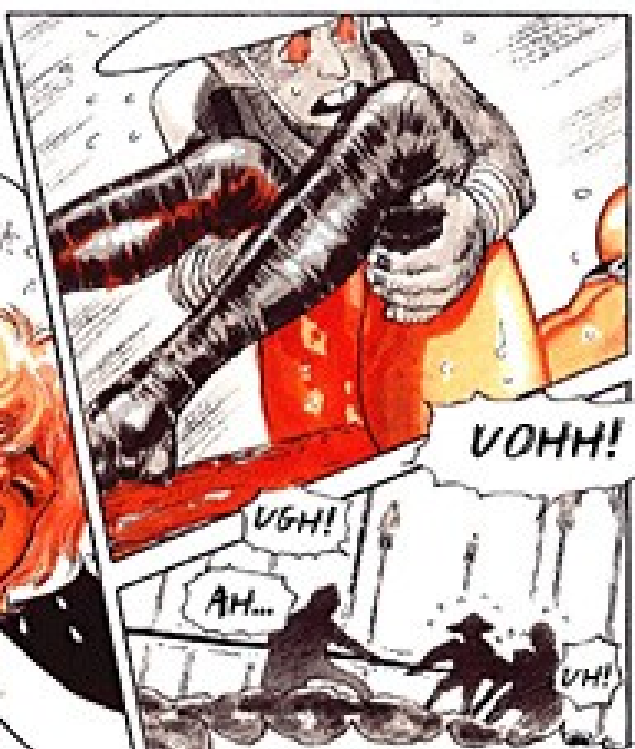
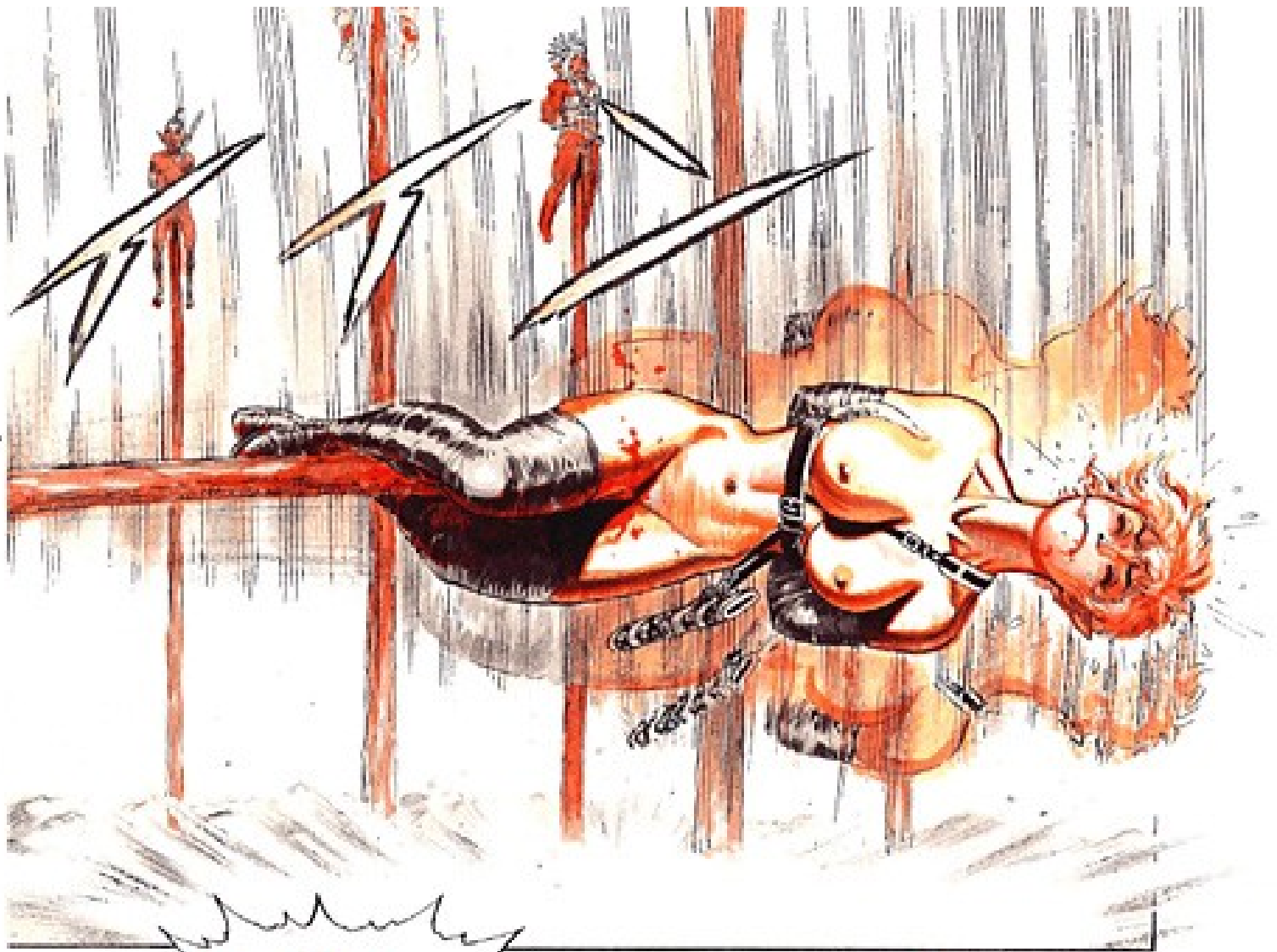


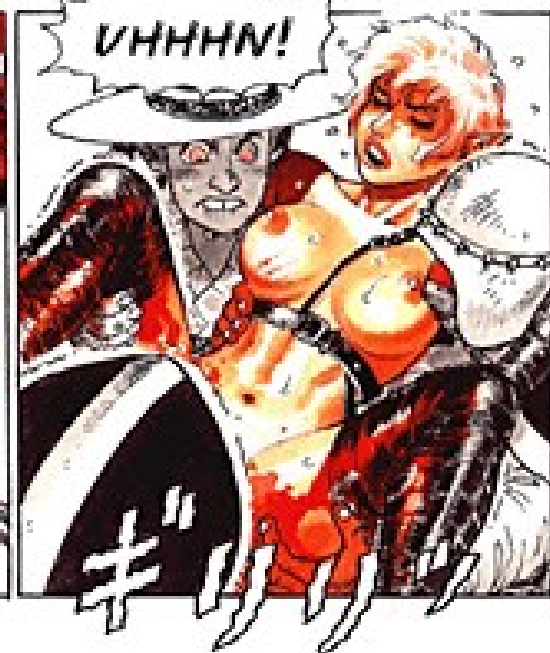
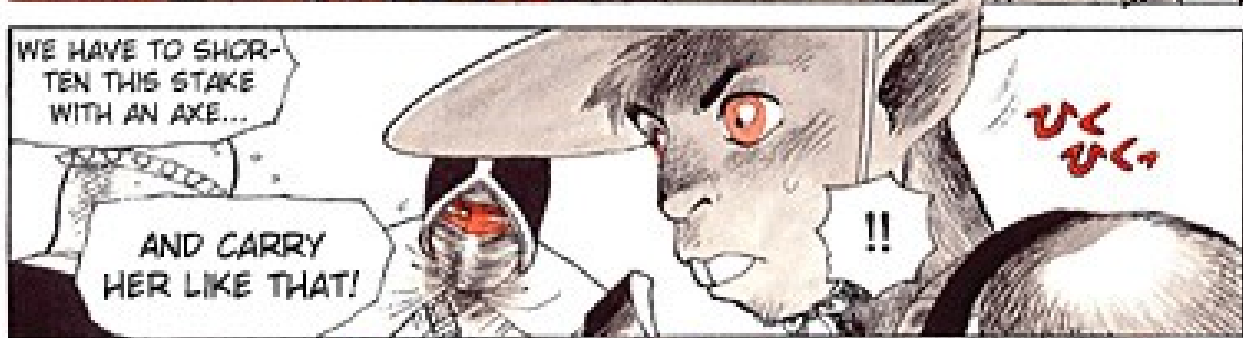
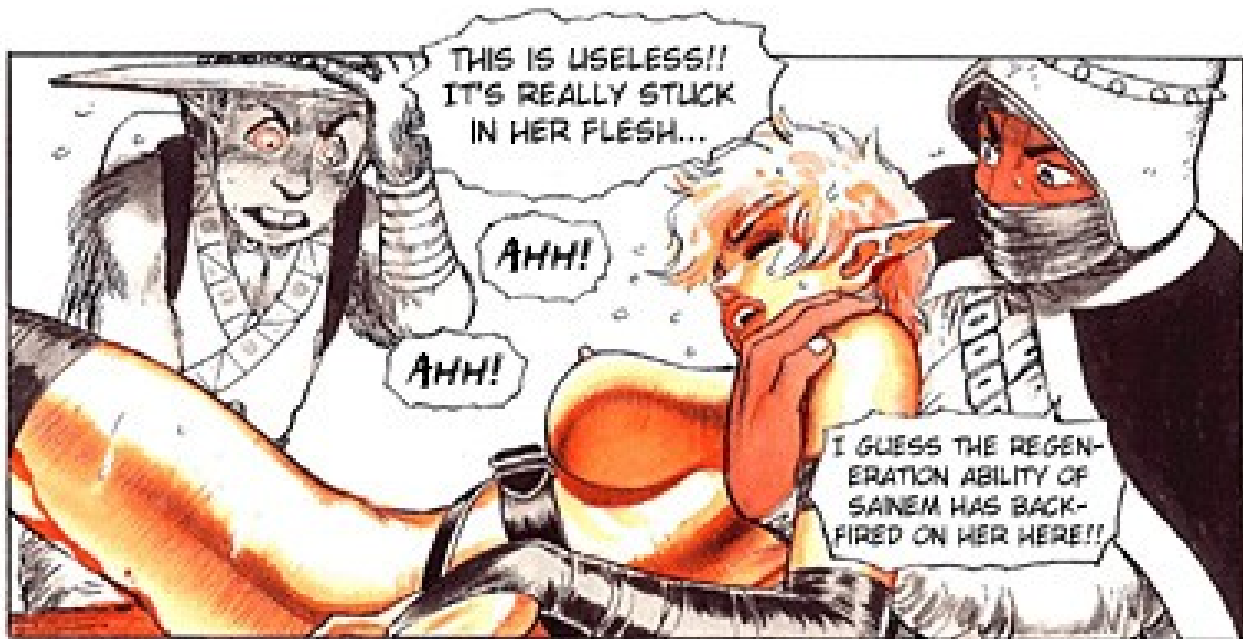
**殺す!**

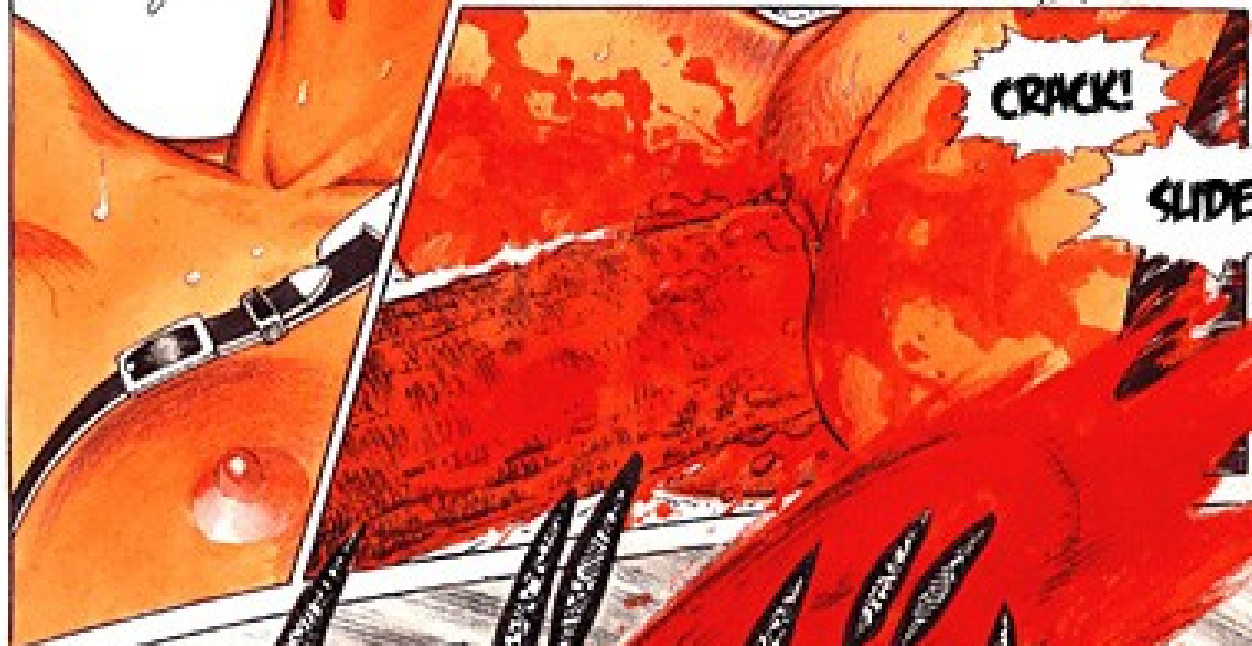
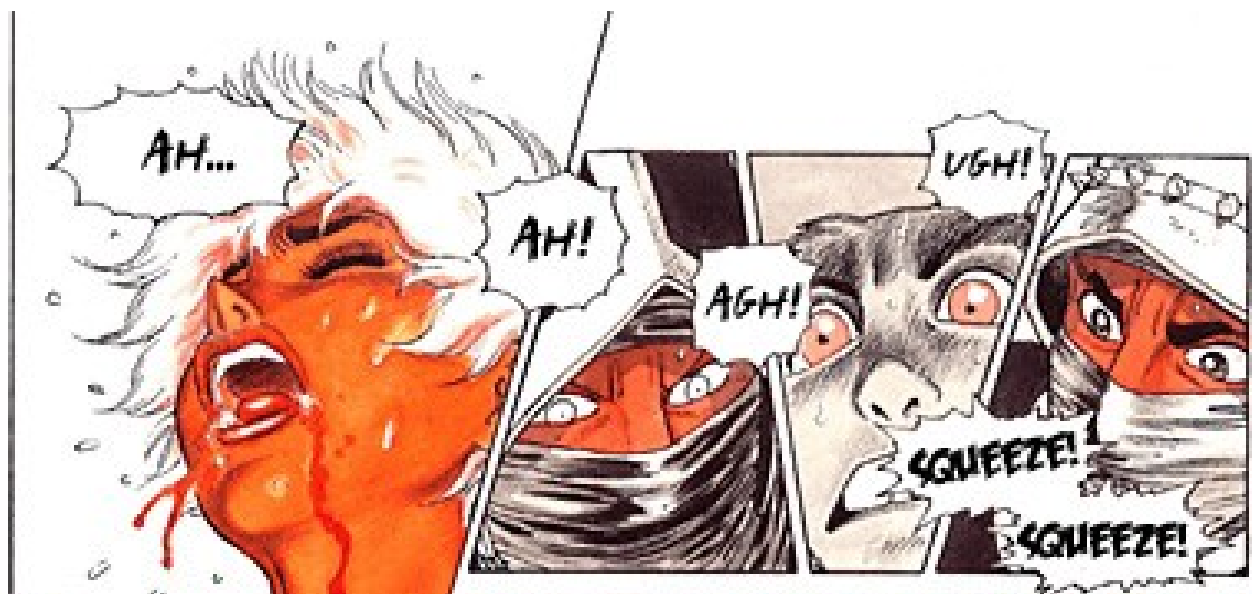


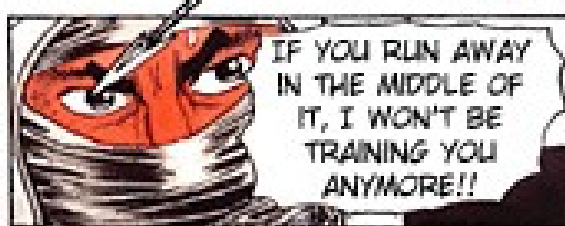
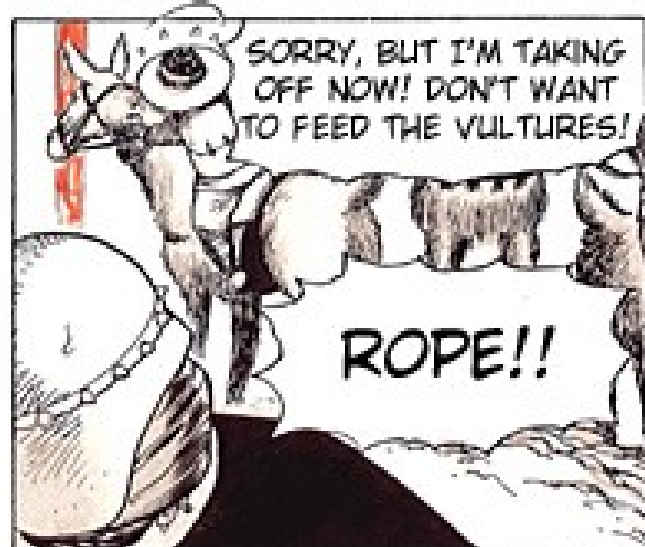
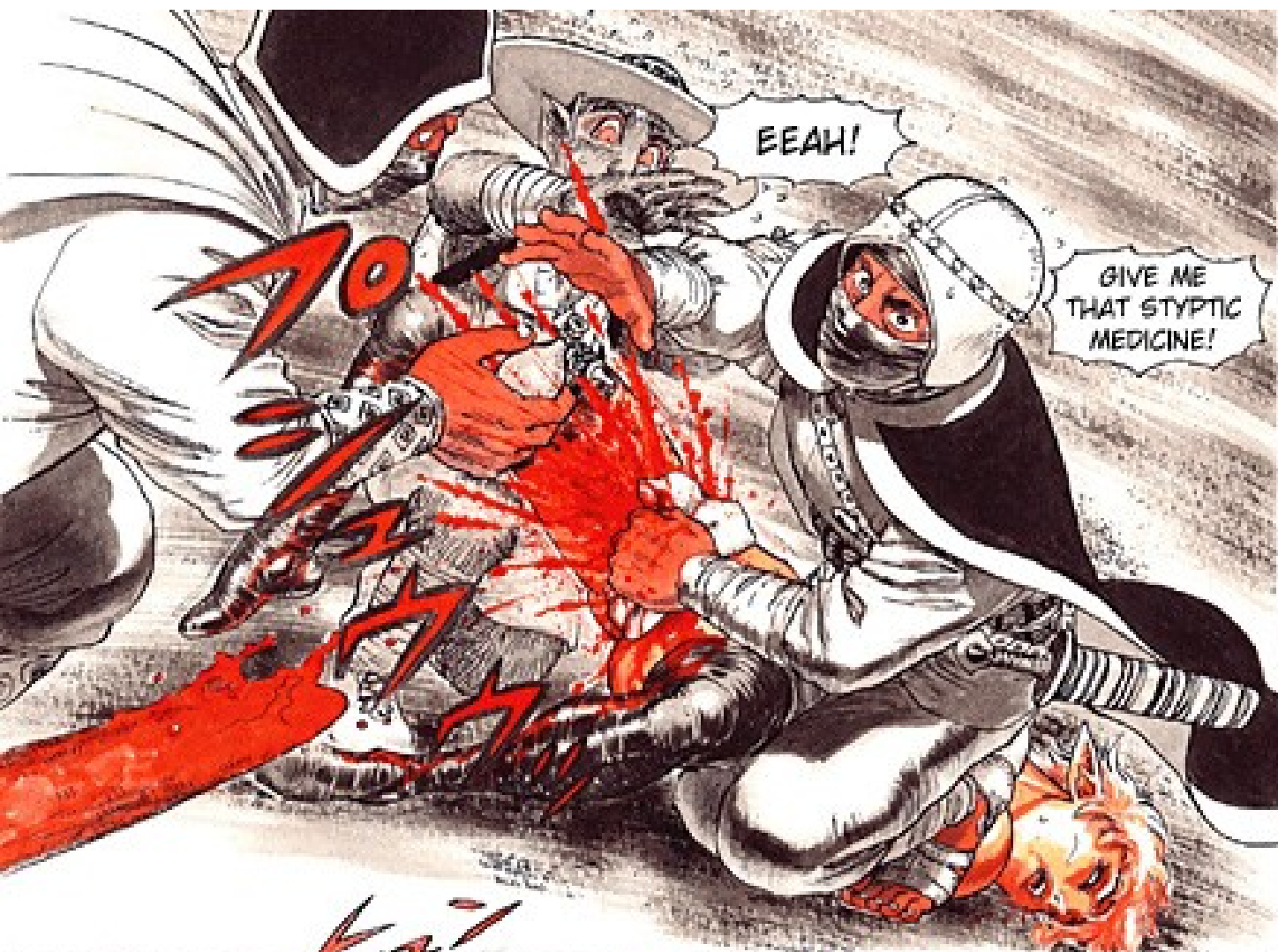


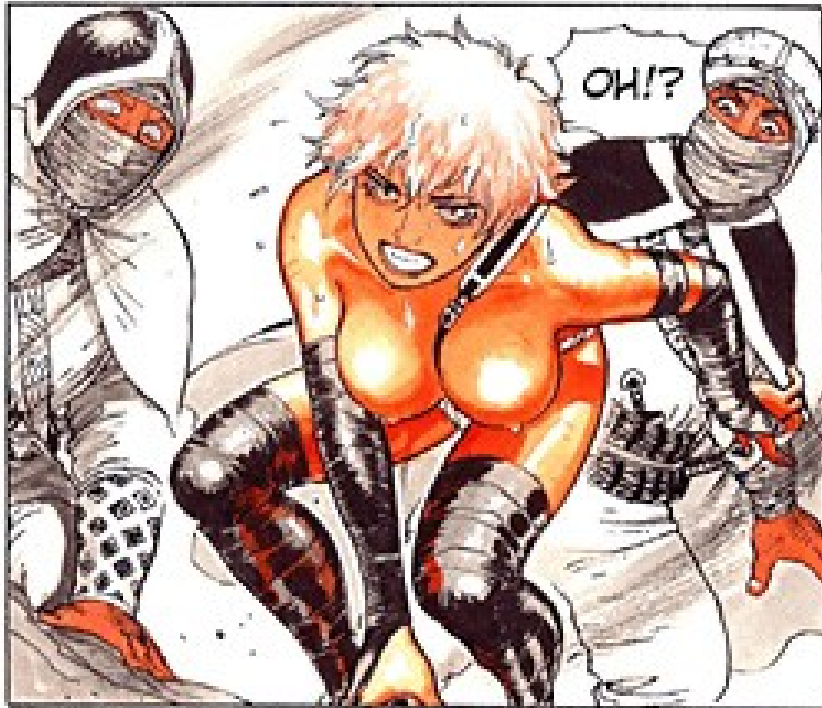










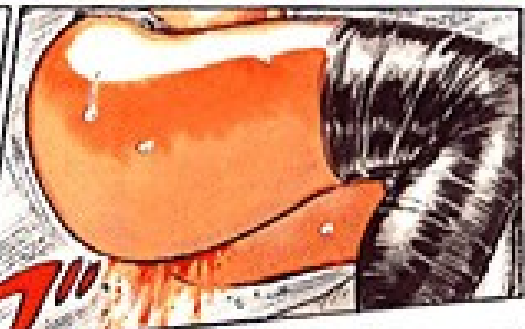


I CAN AT LEAST RIDE...

THAT THING ON MY OWN!



DON'T BE STUPID!! NOT IN THAT CONDITION...



UGH...

**YEE HAW!**

カカカカ

WO...

WOW!

GO SOUTH!

THERE IS A FOREST AT THE EDGE OF THE DESERT THERE!

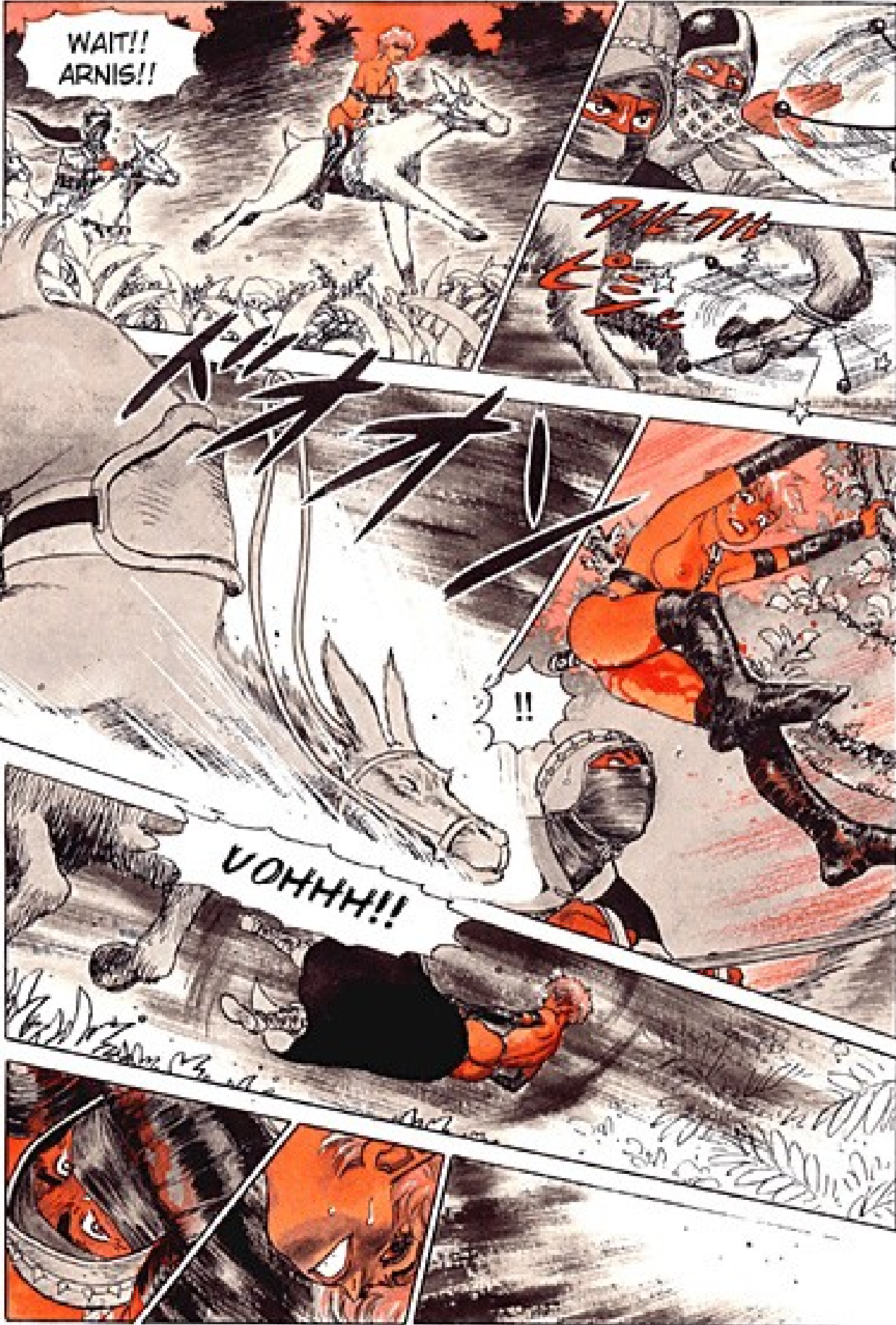
IF WE MANAGE TO GET THERE, WE'LL BE SAFE!

RUN, RUN!

カカカカ











I HAVE A JOB FOR YOU!

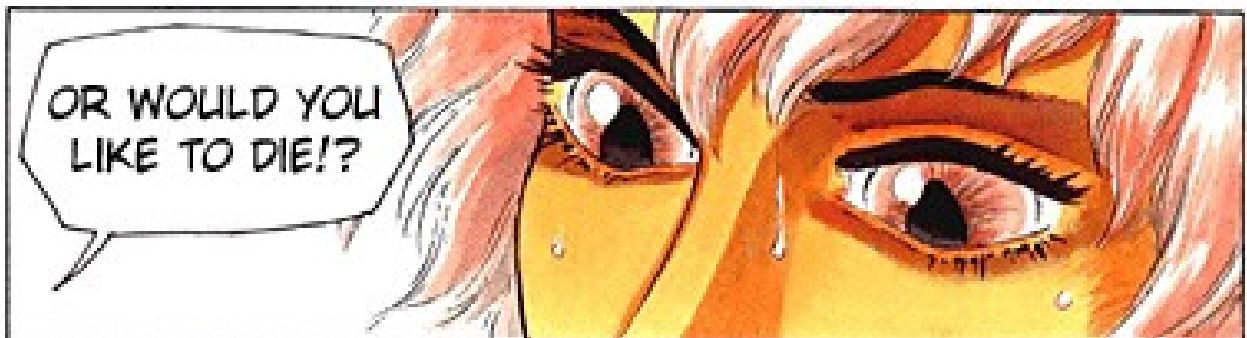
AND WHAT IF I SAY NO!?

EVEN FOR AN IMMORTAL SEINEM LIKE YOURSELF...

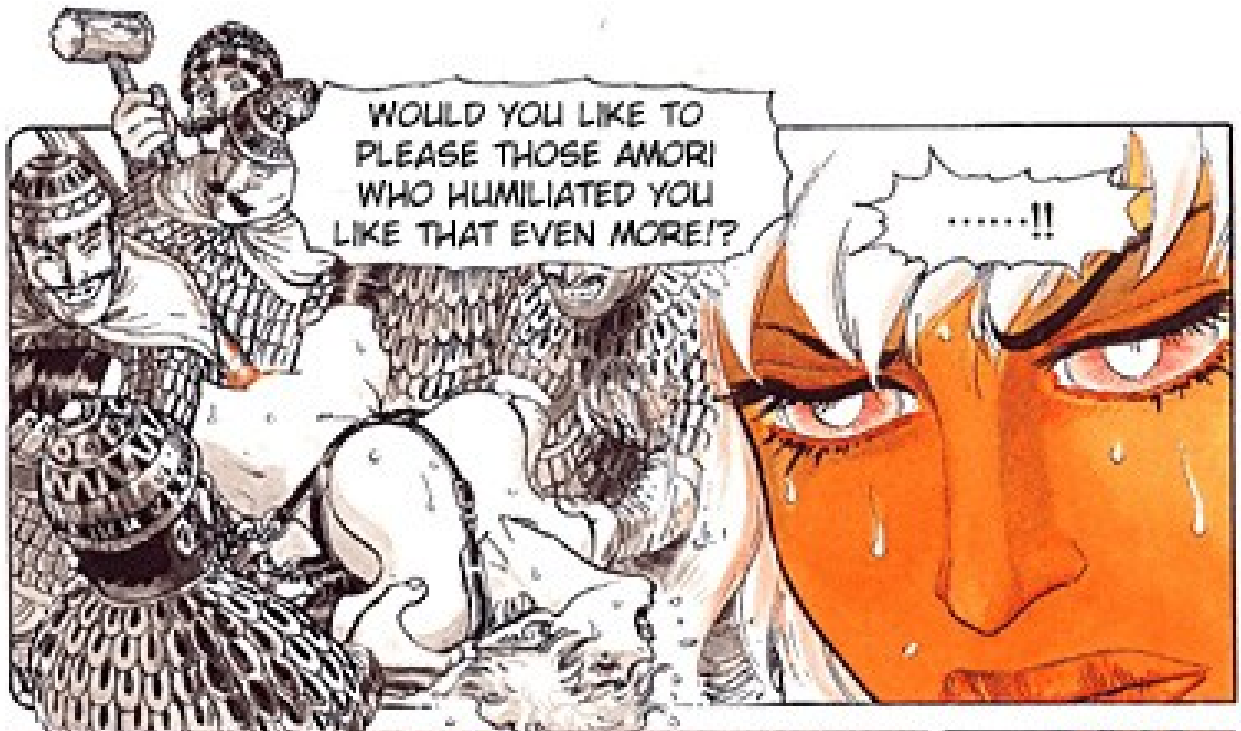
YOUR WOUNDS ARE WAY TOO DEEP!!



YOU WON'T LAST UNTIL MORNING, UNLESS I SHOW YOU TO A DOCTOR!!



OR WOULD YOU LIKE TO DIE!?





I FINALLY MANAGED  
TO FALL ASLEEP!

TO BE CONTINUED

## 後 書 き

SFやファンタジーが幼い頃から大好きでした。とりわけスケベ心に目覚めた中高生時代、最も熱中して読んだ物の一つがロバート・E・ハワードの『コナン』シリーズでした。そして当時から、あれを美しいヒロインでやれぬものかと、あれこれラク描いていたものです。

お気づきの方も多いと思いますが、十字架上にはりつけにされた主人公が舞い降りてきた禿鷹を逆にかみ殺す印象的なくだりが『コナン』の「A Witch Shall Be Born」の中にありました。シュワルツェネッガー主演の映画でも、この場面は（前後のエピソードは別モノだし、十字架は大木に変えられていましたが）再現されていて、原作は知らなくともそっちでご存知の方も少なくないと思います。

本編の冒頭部は、そのパロディです。

「人間串刺し」は、かのルーマニアのブラド公、映画で言うと『略奪の大地』（だっけか？）とか『シルバークロップ』などが原点になります。反乱者たちがズラリと柱の上に、という場面はキューブリックの『スパルタカス』が鮮烈でした。

ついでにもう一つネタを明かすと、今回の話運びは、約半世紀も前のアメリカ映画のイントロ部分がヒントです。「あたしは、こっちに行くからね」は、その日本語吹き替え版からのほぼまるごとイタダキ台詞（おお、テレビ東京よ永遠なれ）なのですが、さて何という映画かおわかりでしょうか。答えは次回「山本貴嗣の木・2」をご覧ください。

身体健康。

またお会いできますように。



*Atouji Yamamoto*

# 注 意

———お買い上げになる前に———

この本は、山本貴嗣が『描きたい時に描きたい話を』をモットーに描き始めた『山本貴嗣のため』のマンガです。読者の事を第一に考えるプロフェッショナルとしての義務は、始めから放棄し、己の趣味に徹しておりますので、そういうシロウト芸はおことわりだと思われる方は、けしてお買い求めにならないようお願いいたします。

なお、本作品には、暴力シーンやグロテスクな表現が含まれています。お子様の手の届かない所に保管してください。

## アーニスの帰還

山本貴嗣

# RETURN OF ARNIS

©1997 Atsuji Yamamoto

1997年12月29日 初版 第一刷発行

LIMITED EDITION 3冊 ~~10冊~~ OF 1000

Translated by: Kusanyagi  
Edited by: Lunatic

For more releases, please visit:  
<http://kusanyagi.blogspot.com>

This is a donor project and it needs your help :)  
Any contributions towards the translation  
are greatly appreciated!

Open Projects:

**[Yamamoto Atsuji] Tsurugi no Kuni no Arnis**

Sequels (Yamamoto Atsuji no Hon)

1. **[Yamamoto Atsuji] Return of Arnis**  
(Translated by Kusanyagi)
2. **[Yamamoto Atsuji] Wolmi the Revenger**  
(Translated by Kusanyagi)
3. **[Yamamoto Atsuji] Rotten Sword**  
(Translated by Brolen)
4. **[Yamamoto Atsuji] Zombie Warriors**  
(Not yet scanned)
5. **[Yamamoto Atsuji] Dying Arnis**  
(Not yet scanned)
6. **[Yamamoto Atsuji] Magic Recorder**  
(Already scanned)
7. **[Yamamoto Atsuji] Myrmedas The Amazons**  
(Not yet scanned)

The project is currently in need of donations  
towards the translation of the main manga and  
sequel #6, as well as purchase/scanning of  
sequels #4, 5 and 7.



THANK  
YOU FOR  
READING!

SPACE DEDICATED FOR  
COMMERCIALS :)

BUT I  
ENJOYED  
EVERY  
MINUTE  
OF IT!